

授業科目名/Subject
人間と社会I

学科区分/Department	学年/Year	形態/Term	単位/Credits	担当者/Instructor
国際関係学科 国際文化学科	1	半期	2	服部 慶亘

■ 授業概要 / Outline

- 授業のテーマ/Overall Theme for Course
社会的動物としての人間

- 授業のねらい/Goal

人間は、一人で生きてゆくことの出来ない弱い存在である。故に、共同生活を営む者(仲間)が必要不可欠となる。また、人間が一人で幸福を得ることも難しい。この講義では、如何にして人間が社会とかわり、幸福な存在となるべきかを、身近な社会問題を取り上げつつ考察する。

- 授業の方法/Content

日々深刻化している「社会問題」の根源を理解するために、「人間とは何か?」「社会とは何か?」という課題を社会学理論に基づいて解説する。教科書やプリントを用い、理解の助けとする。

■ 授業計画 / Teaching Plan

- 第 1回 シラバス授業(人間と社会I・II共通ガイダンス)
- 第 2回 状況(情況)判断
- 第 3回 社会(学)とは何か?
- 第 4回 「社会的動物」としての人間
- 第 5回 Human Being
- 第 6回 人間関係の諸相と構造(1) 総論
- 第 7回 人間関係の諸相と構造(2) 地位
- 第 8回 人間関係の諸相と構造(3) 役割
- 第 9回 基本的人間関係の再考(1) 恋愛と友情
- 第10回 基本的人間関係の再考(2) 恋愛の必要性
- 第11回 基本的人間関係の再考(3) 恋愛の進行と対人魅力
- 第12回 基本的人間関係の再考(4) 恋愛に伴う欲求と効果
- 第13回 まとめ

■ 教材 / Teaching Materials

- 教科書/Textbooks

著者名/Authors	服部 慶亘
書名/Title of books	ストレス・スパイラル —悩める時代の社会学
出版社/Publishers	人間の科学社
ISBN	4-8226-0179-X
備考/Notes	

- 必携参考書/Required reference books

なし

- 推薦参考書/Recommended reference books

なし

■ 履修条件 / Prerequisites

続けて後期の「人間と社会Ⅱ」を履修することが望ましい。

■ 成績評価 / Evaluation

終講試験と平常点で評価する。

■ その他 / Others

学生への連絡には、インターネットを利用する。
URL <http://nihon-u.bewith.ac> (携帯電話でもアクセス可)

 **Back**

Top 

授業科目名/Subject
人間と社会Ⅱ

学科区分/Department	学年/Year	形態/Term	単位/Credits	担当者 /Instructor
国際関係学科 国際文化学科	1	半期	2	服部 慶亘

■ 授業概要 / Outline

- 授業のテーマ/Overall Theme for Course
問題行動の社会学

- 授業のねらい/Goal

近年、すぐに「キレル」「ムカつく」子供が増加している。また、「新成人」に代表される「大人になれば、何をしても許される」という勘違いが横行し、社会問題もかつてないほど増大している。この講義では、人間の本性・誤認識への対処法を考えつつ、現代社会を生き抜く知識・技術を模索する。

- 授業の方法/Content

受講学生自身も陥りがちな問題行動を通して、現代的な人間関係や社会構造について、社会学理論に基づいて解説する。教科書やプリントを用い、理解の助けとする。

■ 授業計画 / Teaching Plan

- 第 1回 問題行動の根源(1) 行為と行動
- 第 2回 問題行動の根源(2) 共感性の欠如
- 第 3回 アノミーと犯罪
- 第 4回 社会意識と逸脱(1) 常識
- 第 5回 社会意識と逸脱(2) 逸脱
- 第 6回 ストレスの誤対処(1) ストレスの構造
- 第 7回 ストレスの誤対処(2) 価値判断
- 第 8回 ストレスの誤対処(3) 防衛機制
- 第 9回 コミュニケーション(1) 構造
- 第10回 コミュニケーション(2) 原理
- 第11回 コミュニケーション(3) 問題点

■ 教材 / Teaching Materials

- 教科書/Textbooks

著者名/Authors	服部 慶亘
書名/Title of books	ストレス・スパイラル —悩める時代の社会学
出版社/Publishers	人間の科学社
ISBN	4-8226-0179-X
備考/Notes	

- 必携参考書/Required reference books

なし

- 推薦参考書/Recommended reference books

なし

■ 履修条件 / Prerequisites

前期の「人間と社会I」を履修していることが望ましい。

■ 成績評価 / Evaluation

終講試験と平常点で評価する。

■ その他 / Others

学生への連絡には、インターネットを利用する。
URL <http://nihon-u.bewith.ac> (携帯電話でもアクセス可)

[← Back](#)

[Top ↑](#)